腹腔鏡下胆嚢摘出術
を受けられる

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿様へ　（ID：　　）　担当医：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

一般財団法人厚生会 仙台厚生病院 SENDAI KOUSEI HOSPITAL

経過	入院日 （手術前日）	手術当日	術後1日目	術後2日目	術後3日目	退院日
月/日	（　　/　　）	（　　/　　）	（　　/　　）	（　　/　　）	（　　/　　）	（　　/　　）
達成目標	1．身体的、精神的に問題なく手術に臨める	2．痛みがコントロールされる	3．歩行、食事ができる	4．シャワー浴ができる		5．退院できる
治療 処置	●入院中は、毎日朝8時半に回診があります（処置が必要な患者さんのみ15時にも回診があります） ●お臍の掃除をします	●6時に浣腸をします ●術衣に着替え手術室に入ります（時間は変更になる場合があります） ●手術室で尿の管を入れます ●手術室でお腹に管が入ってくる場合があります ●麻酔が覚めたら4階へ戻ります ●手術後心電図モニターをつけ、酸素吸入をします ●術後、脚にマッサージの器械が着けられます	●酸素が中止になります ●尿の管が抜けます ●お腹に管が入っている場合、医師の指示により管が抜けます ●脚のマッサージの器械を外します	●手術後の経過をみながら、医師から退院の許可が出ます ●退院の日にちは看護師長と相談し決めて下さい 		
点滴	●基本的に点滴はありません	●午後の手術の場合、朝から点滴を開始します	●朝から点滴があります	●点滴が無くなります		
内服薬	●就寝前に下剤を服用して頂きます ●眠れない時は安定剤を服用できます 	●手術前の内服薬は医師・看護師の指示に従って下さい ●手術後は絶飲食のため、内服できません	●内服薬が再開になります。医師・看護師の指示に従って下さい ●痛みが強い時は我慢せず声をかけて下さい。痛み止めをご用意できます			
検査	●レントゲン・採血		●レントゲン・採血など適宜行います			
食事	●夕食まで出ます ●21時以降は食べ物を食べないで下さい ●水分は飲んで結構です	●6時から水分も摂らないようにして下さい ●手術後は絶飲食です	●朝から水分が摂れるようになります ●昼から全粥が食べられるようになります	●昼から米飯食になります	●米飯食 	
活動	●安静度は自由です	●手術後はベッド上安静です	●合併症予防のためどんどんリハビリをしましょう			
清潔	●手術前日は必ず入浴します	●入浴はできません、タオルで体を拭きます		●お腹の管が抜けたらシャワー浴ができます		
説明	●医師から手術の説明があります ●麻酔科医、手術室看護師の訪問があります	●手術終了後、ご家族に医師から説明があります。手術中は病棟を離れないようにお願いします	●リハビリテーションについて説明します ●必要に応じて薬剤指導を行います			
備考	●手術用の必要物品をそろえ、名前を書いて下さい	●手術中継を希望されるご家族は病棟のモニターにて見学できます ●眼鏡・コンタクト・貴金属類・義歯は全て外して下さい				

入院期間・記載内容については現時点で予想されるものです。症状により変更されることがあります

担当看護師：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　患者･家族：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

平成28年９月作成